

SSH
Super Science High school

2027
KEISEI High School

北海道札幌啓成高等学校 普通科・理数科























Keisei Student's Voice

授業、部活動、行事、SSH、FV、国際交流

啓成は成長させてくれる学校



伊東 亮星 さん
（普通科 3年）
生徒会長
［千歳市立青葉中学校出身］

中斉 昊稀 さん
（普通科 3年）
男子バスケットボール部 部長
［札幌市立青葉中学校出身］

宮川 大夢 さん
（普通科 3年）
男子バドミントン部
カナダ語学研修 参加
［岩見沢市立栗沢中学校出身］

伏見 一花 さん
（理数科 3年）
男子バレーボール部マネージャー
道外研修・道内研修・
国際共同研究アカデミー 参加
SSH生徒研究発表会 参加
［札幌市立北白石中学校出身］

藤原 万悠子 さん
（普通科 3年）
茶道部 副部長
国際共同研究アカデミー 参加
［札幌市立東月寒中学校出身］

五十嵐 南歩 さん
（普通科 3年）
女子バドミントン部 部長
道外研修 参加
［札幌市立札苗北中学校出身］

啓成を選んだ理由

伏見：私はSSH指定校の活動である「国際共同アカデミー」や「課題研究」に挑戦したかったからです！もともと理科や数学が好きだったこともあり、理数科を選んで課題研究を通した論理的思考力、粘り強さ、チームワークを身につけたいと考えました。

中斉：他の学校にはない探究活動を通して「自分で考える力」を磨きたかったからです。勉強だけでなく学校行事や部活動にも積極的に取り組み、充実した高校生活を送りたいと思って普通科を選びました。

宮川：僕は中学の頃から海外への短期留学に興味があったので、国際交流に力を入れている啓成に魅力を感じました。僕も当時はやりたいことが決まっていなかったので、将来の選択肢を増やせる普通科を選択しました。



藤原：私は学校説明会でSSHや探究活動（FV）の取り組みを聞いて「自分のテーマを探究する活動」そのものに魅力を感じたのがきっかけです。理数科目は少し苦手だったので、文系分野の興味を伸ばそうと思い普通科を選びました。木の暖かみがある開放的な玄関の校舎も決め手のひとつです。

五十嵐：私は姉が啓成に通っていたことがきっかけです。姉から学校生活や道外研修の話を聞く中で、普段できない体験を通して視野を広げられることに魅力を感じました。また、FVに力を入れていて、自分の興味を自ら深められる環境に惹かれたのも理由です。

伊東：啓成の先生方はみんな優しく、ほとんどの生徒が国公立大学を目指して切磋琢磨しているという話を聞いて啓成を選びました。

学校の勉強・テストについて

藤原：毎朝の小テストや講習が自然と勉強習慣を作ってくれました。学校の課題や講習をうまく活用することが進路を広げる鍵だと思います。つまずいた時も、聞きに行けばどの先生も親身になって相談に乗ってくれます。



五十嵐：１・２年生での朝学習のおかげで、英単語や古文単語、数学の基礎知識が早くから身につきました。そのおかげで３年生になった今は応用学習にスムーズに取り組めています。先生方は熱心で、厳しさと優しさのメリハリがあり、質問には納得するまで付き合ってくださるのが心強いです。

中斉：毎朝の小テストで自分の苦手が分かるので、効率よく勉強できます。先生と生徒の距離が近く、進路や生活の心配事を気軽に相談できる安心感がありますね。

伊東：定期考査は日頃からしっかり勉強していれば困ることはありません。講習は、自分から積極的に動くことでさらに力を伸ばせます。先生方は親しみやすく、学習や進路について親身に考えてくれるので安心です。

宮川：先生方は生徒思いで熱く、進路の相談にも長年の経験に基づいた頼もしいアドバイスをくださいます。

伏見：計画を立てて「学習を自己管理すること」が大切になります。解らないところがあれば先生方が優しく教えてくださるのでとても助かっています。

行事・部活動・探究活動について



伊東：生徒会長として学校行事を作り上げ、最後の啓成祭を成功させた時の達成感は忘れられません。生徒会活動を通して人との関わり方や事前準備の大切さを学びました。FVでは、『開拓期と現代の建築物』をテーマに、学校のすぐそばにある「北海道開拓の村」へ現地調査に行きました。グループで協力して１月の学術祭で発表し切った経験は、今後の人生の糧になると感じています。

宮川：中学とは規模が違う「啓成祭（学校祭）」の盛り上がりには衝撃を受けました！部活動では先輩・後輩を含め貴重な人間関係を築けました。１年生のときに、カナダ語学研修に参加しました。完璧な英語でなくても「相手に伝えようとする意思」と「その場のノリ」が大切だと身をもって実感しました。

藤原：啓成祭は準備からクラスが一丸となれて楽しかったです！思い切って入部した茶道部では、礼儀作法だけでなく、普段関わらない仲間と出会えて世界が広がりました。国際共同研究アカデミーで『電子レンジで黄色のサファイアを作る！』という実験に挑戦しました。インドのCMSの生徒たちと英語で交流しながら研究を形にできたことは、大きな達成感と貴重な経験になりました。



中斉：学校祭でクラスの絆が深まりました。部活動では部長を務め、責任感や周囲を気遣う観察力が身につきました。FVでは、『学校におけるいじめ』をテーマに探究しました。将来「教師になりたい」という自分の夢に直結する学びができました。



伏見：理数科は３年間クラス替えがないため絆が深く、啓成祭では３年連続学年総合優勝を果たしました！部活動ではマネージャーとして全道大会を経験し、状況判断力が養われました。課題研究で『食品成分によるメタンガス発生量の違い～北海道内の食品廃棄物の有効活用～』を研究しました。給食の牛乳の飲み残しやトウモロコシの葉に着目し、実験の試行錯誤を通して「困難に挑む問題解決能力」が身につきました。

五十嵐：修学旅行の京都自主研修で、友達と計画を立て協力して行動したことが最高の思い出です。部活動では周囲と協力して目標を達成する楽しさとコミュニケーションの大切さを学びました。FVでは、『風呂敷、実は変身の達人なんです！～１枚の布が4860通りに～』というテーマで研究しました。１つの物事を多角的な視点から捉え、自分なりの答えを導き出す大切さを学べたことが大きな収穫です。

中学生へのメッセージ

五十嵐：啓成は互いに高め合える環境で、探究や行事を通して成長できるのが魅力です。学習と行事・部活を両立させるために、日頃から時間管理を意識して自分から積極的に学ぶ姿勢を持ってください！



宮川：駅から近く通いやすいですし、通学路の「啓成坂」で四季折々の自然を感じられるのも良いところです。まだ将来に自信がない人でも、手厚いサポートの中でじっくりやりたいことを見つけられる最高の環境ですよ。

藤原：挑戦する機会が多く、それをサポートしてくれる優しい先生がたくさんいます。家庭学習を怠らない習慣を早めにつけましょう！自分の可能性を広げ、最高の青春を送ってください！

中斉：自分の興味を広げて色々なことに挑戦できる学校です。下駄箱が玄関ではなく教室の前にあるので、帰りに上靴のまま外に出ないように気を付けてくださいね（笑）。

伏見：失敗を恐れずにチャレンジできる環境があります！校舎が広くて最初は迷路のように感じるかもしれませんが、迷ったら先輩や先生に聞けば優しく教えてくれるので大丈夫です！

伊東：啓成は先生も先輩も優しく、学校全体で大学進学を目指す温かい雰囲気があります。ルールをしっかり守り、自主的に勉強することが充実した高校生活のコツです。みなさんと啓成で会えるのを楽しみにしています！

※FV：Future Vision（総合的な探究の時間）　※SSH：Super Science Highschool（スーパーサイエンスハイスクール）　ともに次ページにて説明

令和９年度入学者選抜について

入学者の選抜については、次に示す3つの方法で合格者を決定します。

- ■学力点と学習点を同等に取り扱う選抜　募集人員の70%程度
- ■学習点を重視した選抜　学習点:学力点= ６：４ 募集人員の15%程度
- ■学力点を重視した選抜　学力点:学習点=10：０ 募集人員の15%程度

推薦入試について

2021（令和3）年度の推薦入試から「英語問答」が導入されています。

Keisei Inspire Program

探究心、創造性、国際性を育み 生徒の可能性を広げる活動



世界に広がる 学びの場

A place of learning that spreads around the world

Keisei 特育その1

探究心と創造性を育てる教育活動

本校は平成22年度よりSSH校に指定され、現在4期1年目（17年目）を迎えています。普通科でのFV（Future Vision）、理数科でのKSI（Keisei Science Initiative）の授業による探究学習や課題研究の実践、各大学や研究機関との連携による研修プログラムを通して、探究心や創造性の育成に取り組んでいます。



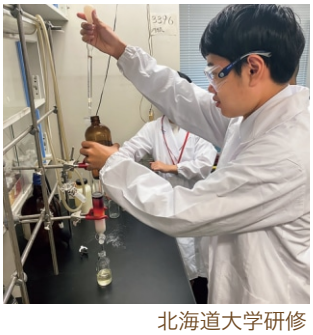
さくらサイエンスプログラム



海外高校生との科学交流



道内研修



北海道大学研修

SSH Super Science High school

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）とは?

高校が文部科学省の指定を受け、先進的な理数教育を実施するとともに、高校と大学が連携した取組や、国際性を育むための取組を推進します。また、創造性、独創性を高める指導方法や教材を開発します。その中で、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことを目指しています。

令和８年度実施予定の主なSSH研修、発表会等

4月	森林研修（１年）
5月	３学年合同ＦＶ（普通科）
7月	ＦＶ特別講義（普通科）、ＫＳＩ特別講義（理数科）
	課題研究中間発表会（主に理数科）
8月	道内研修（1年理数科）、北海道大学研修（２年希望者）
10月	課題研究四分の三発表会（主に理数科）、
11月	北大研究者との交流会（希望者）
12月	オーストラリア海外研修（２年希望者）
	課題研究発表会（主に理数科）
1月	道外研修（１・２年希望者）、啓成学術祭（１・２年全員）
	マレーシア海外研修（１・２年希望者）
2月	Global Science Workshop in Hokkaido（希望者）

Keisei 特育その2

国際性を育てる教育活動

オーストラリア・マレーシア海外研修、カナダ語学研修、ニセコイングリッシュキャンプ、啓成生宅でのホームステイ、留学生の積極的な受け入れや啓成からの送り出しなどを通して、国際性の育成に取り組んでいます。



マレーシア海外研修


カナダ語学研修



ニセコイングリッシュキャンプ


留学生の受け入れ


常駐ALTの授業

Keisei 特育その3

海外の人たちと共同研究する力を育てる教育活動

2022年度より海外の高校生との「国際共同研究アカデミー」を実施しています。インド連携校の生徒と作った少人数グループで行う課題研究や、オーストラリア・マレーシア連携校との「都市開発によるヒト、森林、野生生物の共生関係の変化」をテーマとしたオンライン合同授業と研究プロジェクトを通して、国際的な視野で物事を考え解決していく能力を育成します。これらの研究はオンラインで議論を重ねた後、来日した両校生徒と一緒に本校主催の国際サイエンスフェアなどで合同発表を行い、他校・他国への研究成果の普及を目指します。



マレーシアの生徒との合同研究発表


オーストラリアとの共同研究


インドとの共同研究

まだ見たことのない『最高の自分』に出会う準備、できていますか？



「啓」──自分の中に眠る可能性をひらき、未知の世界へ飛び出すこと。
「成」──描いた夢を、自分の手で最後までやり遂げること。

勉強も、行事も、部活も、探究も、国際交流も。「高校生活の青春、何ひとつ諦めたくない！」そんな君の思いを全力で受け止める場所が、札幌啓成高校です。

このパンフレット、どうかパラパラめくるだけで終わらせないでください。じっくり読み進めるほど、ここで過ごすワクワクする未来が見えてくるはずです。

そして、次はぜひ実際の校舎へ足を運び、先輩たちの生の声を聞いてみてください。「自分もここでなら、もっとすごくなれる」──そう確信する瞬間が、きっと訪れます。

まだ見ぬ世界へ飛び立つ君の挑戦を、啓成高校で楽しみに待っています！

校長　酒井 徹雄

Keisei Curriculum Schedule

啓成のカリキュラム
3年後の未来を約束する

アドミッション・ポリシー
本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する人を求める。

カリキュラム・ポリシー
新たな価値を創造し、より良く生きていくために、本校生徒として身に付けるべき資質・能力をバランス良く育成するカリキュラムを構築する。

グラデュエーション・ポリシー
本校で学んだ資質・能力を基に、自ら考え責任ある行動をとり、協働しながら持続可能な共生社会を創造する自立した個人を育成する。

啓成高校の1日（日課表）

登　校	～8：30	昼休み	12：45～13：25
ＳＨＲ	8：35～8：45	5校時	13：25～14：15
1校時	8：55～9：45	6校時	14：25～15：15
2校時	9：55～10：45	7校時	15：25～16：15
3校時	10：55～11：45	ＳＨＲ	16：15～16：25
4校時	11：55～12：45		

●月・水・金は6時間授業

令和9年度入学者 教育課程（普通科）予定

教育課程が変更になる場合があります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語		言語文化 ※標準＋1			地理総合		歴史総合		数学Ⅰ			数学A		化学基礎		KSI 生物基礎		体育		保健	芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ			情報Ⅰ		総合	LHR
2年	論理国語		古典探究			地学基礎		地理探究 / 日本史探究 / 世界史探究			公共		数学Ⅱ				数学B		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ			家庭基礎		総合	LHR
						物理基礎		化学		物理 / 生物																						
3年文型	論理国語			古典探究		発展地理 / 発展日本史 / 発展世界史			政治・経済 / 倫理			体育			英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ			選択A				選択B		選択C		総合	LHR
3年理型	論理国語		古典研究		地理探究 / 政治・経済 / 倫理			数学Ⅲ＋数学C / 理型数学研究＋数学C							化学				物理 / 生物			体育			英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ		総合	LHR

3年文型　選択A（5単位）：文型数学研究3単位＋数学C2単位　又は　情報Ⅱ2単位＋芸術Ⅱ3単位（音・美・書から1科目選択）
選択B（2単位）：国語研究、化学研究、地学研究、生活総合実習から1科目選択
選択C（2単位）：生物研究、応用英語、演奏に親しむ、美術研究から1科目選択

令和9年度入学者 教育課程（理数科）予定

教育課程が変更になる場合があります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語		言語文化		地理総合			歴史総合			理数数学Ⅰ					理数物理		理数生物		体育		芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ			情報Ⅰ		KSI・Ⅰ		LHR
2年	論理国語		古典探究		公共			理数数学Ⅱ				理数数学特論		理数物理	理数生物	理数物理		理数化学		体育		英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ			KSI・Ⅱ				LHR
																理数生物																	
3年	論理国語		古典探究		地理探究 / 政治・経済 / 倫理			理数数学Ⅱ				理数数学特論				理数物理		理数化学		体育			英語コミュニケーションⅢ					論理・表現Ⅲ		KSI・Ⅲ		LHR
																理数生物																	

＊KSI：学校設定科目「啓成サイエンスイニシアティブ」

学習について

●啓成高校は2学期制（前期・後期）を導入し、1週間に32時間の授業を実施しています。月・水・金は6時間、火・木は7時間授業です。

●授業時間は50分間です。中学校とは違い高校では、スピーディな授業が展開されます。授業をしっかり理解するためには毎日の予習・復習の学習習慣が大切です。

●1年生では英語・数学・国語の基礎固めを重視しています。そのため、小テストや課題提出の頻度も多く、毎日の家庭学習は欠かせません。

●学習習慣や基礎基本の定着を目的に、朝のSHR前に英語・数学・国語の朝テストを毎日実施しています。英語はリスニングのテストも実施しています。

定期考査・確認テストについて

●授業の理解度を確認する定期考査は年4回実施されます。高校では考査範囲が広く、基礎基本だけではなく発展的な問題も多く出題されます。そのため定期考査は4日間かけて実施されます。この他、長期休業中の学習状況と既習事項の理解度・到達度を確認する「確認テスト」があります。

模試について

●全国レベルで自分の実力を確かめるのが模試です。1・2年生は英語・数学・国語を中心（2年生の後期から理科・地歴公民が加わります）に原則、全員が受験します。3年生では共通テスト模試、記述模試があり、志望する進路に応じて受験します。

●模試は受験したらすぐ自己採点をすることが大切です。模試の結果を細かく分析した各教科からのアドバイスやHR担任との個人面談により、進路目標をより明確にしていきます。

講習・添削指導について

●長期休業中の講習のほか、平日や土日を使った前期、後期、春期講習が行われます。1・2年生は英語・数学・国語を中心に、原則全員が受講します。学年進行にともなって理科・地歴公民の講習も実施され、受験を意識した実践力を養成します。

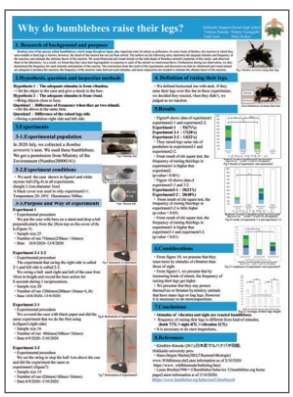
●生徒の力や進路に応じて、希望者を対象に現代文や英語の添削指導を実施しています。生徒が書いた答案に対して先生方が一枚ずつ丁寧に指導を行っています。

	1年	2年	3年
4月	スタディサポート SSHガイダンス	進路希望調査	確認テスト 進路希望調査 模試進研記述
5月	保護者進路説明会	保護者進路説明会	保護者進路説明会 進路別講演会
6月	前期中間考査 科目選択 ベネッセ総合学力テスト	進路別講演会 前期講習	進研共通テスト模試 進研記述模試
7月	夏期講習	合同大学説明会	
8月	確認テスト		夏期講習 全統共通テスト模試 全統記述模試 大学・短大推薦説明会
9月	前期期末考査 後期講習		共通テスト出願説明会 ベネッセ駿台共通テスト模試 後期講習
10月	保護者進路説明会 職業ガイダンス		後期講習 ベネッセ駿台記述模試 全統記述模試 全統共通テスト模試 ベネッセ駿台共通テスト模試
11月	ベネッセ総合学力テスト 後期中間考査 進路希望調査		後期講習 全統共通プレテスト模試
12月	合同大学説明会 冬期講習		後期講習
1月	冬期講習 確認テスト ベネッセ総合学力テスト		大学入学共通テスト 私立大学受験 国公立大学受験
2月	進研共通テスト模試 学年末考査		
3月	全統共通テスト模試 春期講習		

※希望者を対象に「実用英語技能検定」を実施しています。



オリジナルテキストで学ぶKSI・I



課題研究でまとめたポスター


北大TAと学ぶサイエンス英語


博学連携授業・植生観察学習



Keisei School Event

学校行事や部活動…

熱中できるものが、啓成にはいっぱい







4 APRIL
入学式
対面式
身体測定

5 MAY
自己分析ワークショップ
生徒総会
壮行会
高体連地区大会

6 JUNE
交通安全教室
前期中間考査

7 JULY
啓成祭

8 AUGUST
SSH道内研修
北大研修
ニセコイングリッシュキャンプ

9 SEPTEMBER
前期期末考査
体育祭
高文連地区大会
前期終業式
学校説明会













10 OCTOBER
生徒会役員選挙
薬物乱用防止講話
見学旅行

11 NOVEMBER
後期中間考査

12 DECEMBER
SSHオーストラリア研修
SSH課題研究発表会
クリスマスイベント
芸術発表会

1 JANUARY
SSH道外研修
SSHマレーシア海外研修
啓成学術祭

2 FEBRUARY
インド・マレーシア学生交流
グローバルサイエンスワークショップ
学年末考査

3 MARCH
カナダ語学研修
卒業式













ある。

Keisei Club Activities

高校生活は勉強だけではない。
もっともっと啓成を楽しめる！

男子バレーボール部	野球部	茶道部
女子バレーボール部	女子ソフトボール部	演劇部
男子バスケットボール部	陸上競技部	囲碁将棋部
女子バスケットボール部	サッカー部	科学部
男子ハンドボール部	男子テニス部	写真部
体操部	女子テニス部	合唱同好会
卓球部	男子ソフトテニス部	ボランティア同好会
男子バドミントン部	女子ソフトテニス部	新聞局
女子バドミントン部	アーチェリー部	放送局
剣道部	美術部	図書局
空手道部	書道部	吹奏楽局





★部活動記録

○男子ハンドボール部
高体連全道大会(2026)出場
国民スポーツ大会(2026)北海道選抜で２名出場
高体連全道大会(2025)出場 第３位
高体連全道新人大会(2025)出場

○体操部
高体連全道大会(2025)出場 男子団体 第６位
男子個人・女子個人出場

○アーチェリー部
高体連全道大会(2026)出場 男子団体準優勝・女子団体 第５位
男子個人 優勝(全国大会出場)
高体連全道新人戦大会(2025)出場 男子団体 第2位

○空手道部
高体連全道大会(2026)出場 男子団体組手･女子団体組手 準優勝、男子個人組手 優勝(全国大会出場)、女子個人組手 準優勝(全国大会出場)、女子個人形 第３位
高体連全道新人大会(2025)出場 男子団体組手･女子団体組手 準優勝(6年連続全国大会出場)、男子個人組手･女子個人組手 優勝(全国大会出場)
全国新人大会(2025)男子個人組手 第５位

○剣道部
北海道剣道段別選手権大会(2026、2025)出場 男子個人
高体連新人戦全道大会(2025)男子団体Ⅰ部出場、女子団体Ⅱ部出場

○女子ソフトボール部
高体連全道新人大会(2026、2025)出場
高体連全道大会(2026、2025)出場

○陸上競技部
高体連全道大会(2026)出場 4×100mR(男女)、4×400mR(男女)、個人６種目(男女)
高体連全道大会(2025)出場 男子110mH 第５位(全国大会出場)、4×100mR(男女)、4×400mR(男女)、個人８種目(男女)

○男子テニス部
高体連全道大会(2026)出場 個人シングルス

○男子ソフトテニス部
高体連全道大会(2026)出場 個人
高体連全道大会(2025)出場 団体、個人
高体連新人戦全道大会(2026、2025)出場 個人
国民スポーツ大会全道大会(2026、2025)出場 個人

○女子ソフトテニス部
高体連全道大会(2026)出場 団体・個人
高体連新人戦全道大会(2026、2025)出場 個人
国民スポーツ大会全道大会(2026)出場 個人

○書道部
高文連全道大会(2026、2025)出場 入選
高校生国際美術展(書の部)(2026)奨励賞、佳作賞
高校生国際美術展(書道の部)(2025)佳作賞
創元展二科(詩文書部)(2025) 二科賞、準二科賞、入選

○美術部
高文連全道大会(2026、2025)出場
高校生国際美術展(2026、2025) 奨励賞、(2026) 佳作賞

○囲碁将棋部
高文連全道大会(2025)出場

○科学部
全国高等学校総合文化祭(2026、2025) 出場 (全国大会出場)
SSH 生徒研究発表会(2026)出場(全国大会出場)
日本物理学会Jr.セッション(2026、2025)出場
高文連理科全道大会(2025)出場 総合賞、優秀ポスター賞

○写真部
高文連全道大会(2026、2025)入選、佳作賞

○新聞局
全国高等学校総合文化祭(2026、2025)出場(全国大会出場)
全国高校新聞年間紙面審査賞優良賞(2026、2025)
高文連全道大会(2026、2025)出場

○吹奏楽局
JBAソロコンテスト北海道予選 金賞(2025)
ジュニアクラシック音楽コンクール本選 出場(2025)

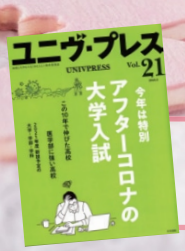
○図書局
全道図書研究大会(2026、2025)出場

○放送局
NHKコンテスト全道大会(2026)出場

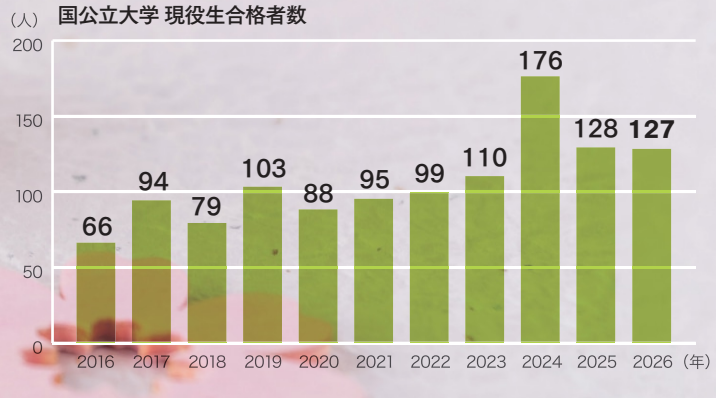
Keisei
Career
Path After
Graduation

粘りの啓成

「学びたいこと」を求めて！
道外国公立大学にも視野を広げ
進路を決定しています



大学通信社発行の『ユニヴ・プレス』の『この10年で伸びた高校』という記事に難関大合格者数が増えた学校として、全国上位校にランキングされました。



3年間で成長できるその理由は

■「講習」と「部活動」を両立できる環境づくり

講習は、期間を決めて実施することで部活動との両立を行える状況にしています。講習の実施時間帯では部活動は休止するので、生徒は集中して講習に取り組めます。



講習の様子

■面談の充実

年度初め、長期休業の前後、模試返却時などはもちろん、それ以外でも担任や教科担任が数多く面談を実施して、生徒の後押しをしています。面談内容は、学習面のみではなく、生活面や友人関係など幅広く、生徒がより一層高校生活を充実させられるように全教員が取り組んでいます。



個別指導の様子

■自主性を育む

全校で探究活動を行っています。普通科は、「Future Vision」で、大学、企業、自治体・NPOなどにも協力してもらい、実際の社会的問題を取り上げながら、答えのない問題に取り組み、解決策を探究する活動をします。理数科は、自らテーマを設定して「課題研究」を行っています。大学教授などにもアドバイスをもらいながら研究を深めて成果をまとめ、最後は英語での発表を行っています。





上）理数科 課題研究の様子
下）啓成学術祭の様子

■進路説明会の充実

大学や予備校と連携し、進学に向けた情報提供の機会を年間で数多く設けています。生徒、保護者、そして学校が最新の進学情報を共有して進路選択へ向かえるようになっています。



合同大学説明会の様子

国公立大学合格者 135名（うち現役127名）

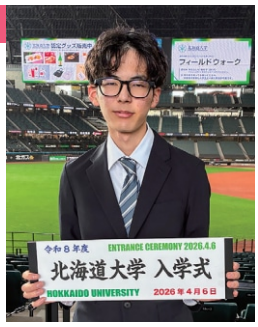
北海道大学	6（3）	旭川市立大学	2（2）	豊橋技術科学大学	1（1）
北海道教育大学	25（25）	弘前大学	11（11）	鳥取大学	1（1）
小樽商科大学	14（14）	東北大学	2（2）	島根大学	2（2）
室蘭工業大学	13（13）	山形大学	1（1）	山口大学	1（1）
北見工業大学	4（4）	福島大学	1（1）	香川大学	1（1）
旭川医科大学	2（2）	埼玉大学	1（1）	愛媛大学	1（1）
帯広畜産大学	2（2）	筑波大学	1（1）	高知大学	1（0）
札幌市立大学	6（6）	東京学芸大学	1（1）	鹿屋体育大学	1（1）
札幌医科大学	2（1）	東京農工大	1（0）	琉球大学	1（1）
名寄市立大学	1（1）	新潟大学	1（1）	宮城大学	1（1）
釧路公立大学	3（3）	金沢大学	1（1）	横浜市立大学	1（1）
公立はこだて未来大学	4（4）	信州大学	3（2）	都留文科大学	3（3）
公立千歳科学技術大学	9（8）	静岡大学	2（2）	名桜大学	1（1）

私立大学合格者589名（うち現役565名）

明治大学	3（2）	北海学園大学	192（185）
青山学院大学	1（1）	北星学園大学	47（47）
立教大学	1（1）	北海道科学大学	144（141）
法政大学	4（3）	酪農学園大学	14（14）
東洋大学	3（2）	北海道文教大学	17（17）
専修大学	5（3）	札幌大学	9（9）
東海大学	10（10）	札幌学院大学	23（23）
北里大学	1（1）	藤女子大学	10（10）
日本体育大学	1（1）	北海道医療大学	16（16）
東京農業大学	1（1）	北海道情報大学	13（12）
千葉工業大学	2（1）	北翔大学	11（11）
多摩美術大学	1（1）	天使大学	5（5）
立命館大学	3（3）	札幌大谷大学	3（3）
近畿大学	2（0）		

など

北海道大学　総合教育部 理系



酒匂 貫太 さん（2026年 理数科卒業）
［札幌市立白石中学校］

出会いのある学校

出会いが人生を変える。それは高校生活でも例外ではない。その意味で、自分の啓成高校での3年間は恵まれていたと思います。まず自分は友人に恵まれました。受験期など、全てを投げ出し土にでも還ってやろうと思った時は何度かありましたが、理数科特有のもはや腐れ縁とも呼ぶべき彼らの存在は、きっと自分の精神的な支えになっていたのだろうと感じます。もちろん先生方のサポートもありました。問題の添削、進路相談など、こちらから働きかければ丁寧に対応してくれた印象です。また理数科は様々な機会との出会いにも恵まれていたように感じます。インドの方と英語で話したり、木の大きさを計測してそれをコンピュータ上に記録したりと、他の学校に行っていれば金輪際自分の人生と交わることのなかった事を経験できたのは面白かったです。さて最後になりますが、皆さんが多くの出会いに恵まれ、後から納得のできる高校生活を送れることを願っています。

宮城大学　食産業学群



大喜 紗也 さん（2026年 普通科卒業）
［江別市立江別第二中学校］

多様な挑戦ができる学校

私が思う啓成高校の魅力は、自ら動くことで多様な挑戦ができる点です。私自身、たくさんの挑戦をしてきました。国際共同研究アカデミーや留学生の受け入れ、海外研修への参加が特に印象に残っています。国際共同研究アカデミーでは、トルコアイスの研究に取り組みました。たとえ失敗しても再度実験できる環境が整っており、研究の面白さや食の世界の奥深さを実感することができました。その過程で食産業学群に興味をもち、大学の試験方法の幅も広がりました。また、文化の違いを楽しめるような国際的な活動も盛んに行われています。高校生活の中で世界とつながる経験を得られたことは、私の視野を大きく広げ、日本を超えた友人との思い出ができました。これらの経験は啓成高校でしか得ることができなかったと思います。そして大学でも、高校生活での経験を活かして活動しています。ぜひ啓成高校で新たな一歩を踏み出してください。受験勉強、応援しています。

横浜市立大学　国際教養学部国際教養学科

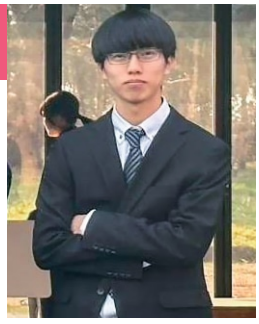


中村 香那 さん（2026年 普通科卒業）
［札幌市立厚別北中学校］

自分を見つめ直すことができる学校

啓成高校は、自分を見つめ直すことができる学校です。私は入学当初、進学したい大学について深く考えたことがなく、なんとなく志望校を決めていました。しかし、担任の先生から「しっかり考えてみて」と言っていただいたことをきっかけに、自分は将来何をしたいのか、そのためにはどのような大学や学部が自分に合っているのかを考えるようになりました。その中で横浜市立大学に興味を持ち、先生に相談すると、受験方式や必要な勉強について親身になってアドバイスしてくださいました。生徒一人ひとりの進路に寄り添ってくださる先生方がいることは、啓成高校の大きな魅力だと思います。また、私は1年生のときにカナダ語学研修に参加し、外国の価値観や多様性に興味を持ちました。2年生では、オーストラリアの高校生とオンラインで交流し、お互いの国の環境問題について意見を共有し、自分の視野を広げることができました。このように海外との交流のチャンスがあることも、啓成高校の魅力だと思います。将来やりたいことが決まっていても、まだ見つかっていなくても、啓成高校でさまざまな経験をしながら、充実した高校生活を送ることができると思います！

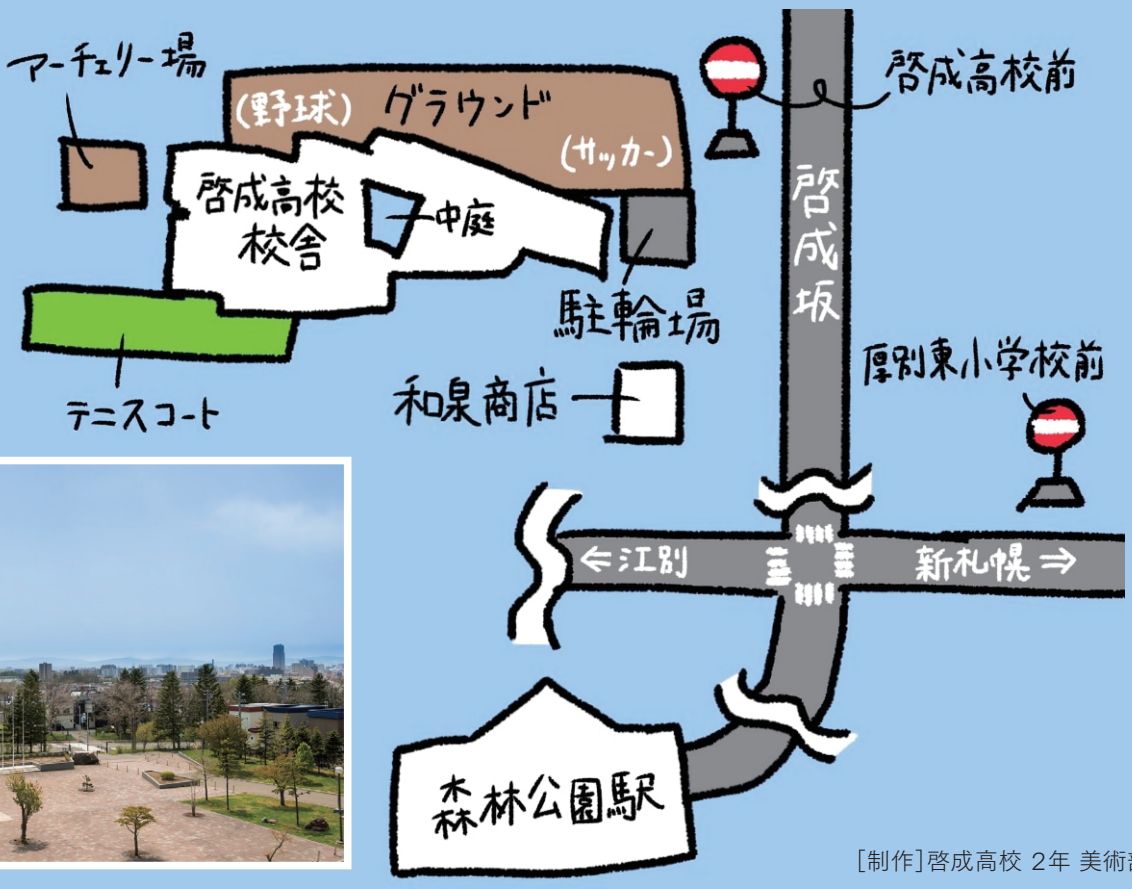
弘前大学
医学部保健学科放射線科学技術専攻



四戸 和哉 さん（2026年 普通科卒業）
［札幌市立北栄中学校］

新たな経験と手厚い進路サポートがそろう学校

啓成高校では、様々なことを学んだり手厚い進路のサポートを受けたりできる高校だと思います。私は一年生の時にSSHの活動として道外研修に参加しました。道外研修では茨城県つくば市にある研究学園都市を中心に様々な施設見学し、最先端の科学技術について学ぶことができました。このような経験があることで勉強のモチベーションアップにもつながりました。大学進学を考えているなら啓成高校はおすすめです。啓成高校では一年生から進路について考える時間があり先生から進路のサポートを受けることができます。私は高校三年間で大学へ願書を出すまで幾度となく進路について悩み、時には大きく志望校を変更したようなこともありましたが担任の先生との面談だけではなく進路の先生とも面談をして進路を決めることができ、結果として自分は満足した大学に進むことができました。皆さんも進路に不安を感じている方は啓成高校を志望してみてはいかがですか。

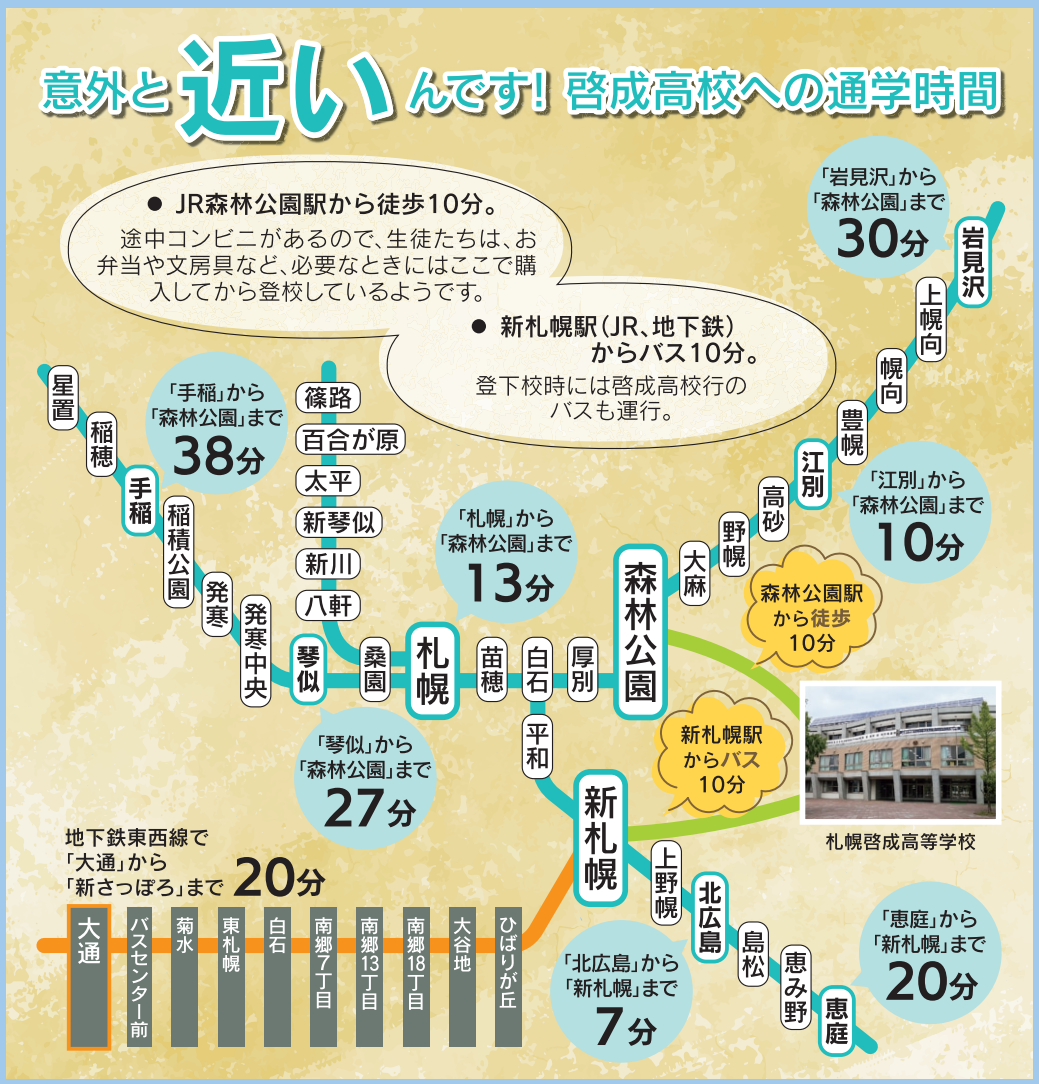


［制作］啓成高校 2年 美術部 佐藤 帆夏さん

意外と近いんです! 啓成高校への通学時間

● JR森林公園駅から徒歩10分。
途中コンビニがあるので、生徒たちは、お弁当や文房具など、必要なときにはここで購入してから登校しているようです。

● 新札幌駅（JR、地下鉄）からバス10分。
登下校時には啓成高校行のバスも運行。







通称「啓成坂」

生徒たちはこの坂を登って登校します。季節によって木々が変化して四季を堪能できる啓成高校の名物の一つです。

春の新緑、小鳥のさえずり、秋の紅葉は素晴らしいですよ。



北海道札幌啓成高等学校
［普通科・理数科］

〒004-0004 札幌市厚別区厚別東4条8丁目6番1号
TEL（011）898-2311　FAX（011）898-2313
http://www.sapporokeisei.hokkaido-c.ed.jp/